

尾張北部圏域予防接種広域化に向けての進捗状況について（その2）

平成23年度担当者会議実施状況

		協議等事項
第1回	平成23年6月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新年度担当者による広域化推進を確認した。 ・ 各市町が単独で契約するか7市町連名とするか ・ 契約者である医師会と接種医療機関の位置づけを契約書にどう表現するか。
第2回	平成23年10月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 契約は7市町と4医師会の連名とする。 ・ 各市町と地区医師会か結んでいる契約において、委任状の取扱い等が異なっている。 ・ 4地区（7市町）で、問診票の送付時期や実績報告書の提出先が異なっており、どうするか。 ・ 各市町の現状の事務方法を統一化することは、大変な困難を伴うので各市町のやり方をそのまま維持できる方向（料金についても住民票のある市町の額）を探ることとする。
第3回	平成23年12月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 契約書、約款、実施要領（委任状や実績報告書）、事務要領についての文言を検討
第4回	平成24年2月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 契約書、約款、実施要領の最終検討 ・ 医療機関用事務手引きの作成 ・ 運用方法の細部について検討

各医師会からの要望等（1月中旬～下旬に説明を実施）

- ・ 春日井市医師会 … 会員向けに情報を流すが、周知に時間が必要である。混乱が生じないようにしなければならない。
- ・ 小牧市医師会 … 各医療機関の事務量が増えるのはやむをえない。今後、理事会に諮っていく。
- ・ 尾北医師会 … 特になし。
- ・ 岩倉市医師会 … 早く実施されたい。できれば、広域化が県全体に広がるのが望ましい。

今後に向けて

- ・ 平成24年度の早い時期の開始に向けて、事務をすすめる。
- ・ 医療機関において事務が繁雑になるため、混乱が生じないようにわかりやすい「事務の手引き」を作成する。
- ・ 広報等を効率よく行う。